

きょうだいと仲良くするには

「だれかに対して不満の理由がある場合でも、引き続き互いに忍び、互いに惜しみなく許し合いなさい」。—コロサイ 3:13。
人と仲良くやっていくことは大切な技術で、家庭はそれを身に着けるための良い場所です。
きょうだいとの問題を解決するため、次の質問を使って分析してみましょう。



問題点を はっきりさせる

どのきょうだいが一番難しいと感じますか。

そのきょうだいとは、特にどんなことでけんかしますか。

それはどのように大きくなっていきますか。

わたしのきょうだいは…… (こんなことをする)

それでわたしは…… (こんなふうに反応する)

すると…… (こうなる)



問題を 分析する

聖書の言葉：

「自分の益を図って自分の事だけに目を留めず、人の益を図って他の人の事にも目を留めなさい」。(フィリピ 2:4) この言葉を思いに留めて、きょうだいの立場で考えてみましょう。

けんかした時、きょうだいとはどんなことを考えていたと思いますか。

きょうだいの側から見たら、あなたのしたことについて何と言うと思いますか。

きょうだいの言い分には、どんなもっともな点がありますか。



問題を 解決する

話し合って譲ることができますか。例えばどんな点ですか。

意見の違いがけんかにならないよう、あなたは次の機会にどんな反応ができますか。



同じようなことが起きた時に適用できる原則を、
下の聖句から探してみましょう。

聖書の原則

- ☐ 「互いに心から熱烈に愛し合いなさい」。—ペテロ第一 1:22。
- ☐ 「道理をわかまえていることがすべての人に知られるようにしなさい」。—フィリピ 4:5。
- ☐ 「腹を立ててはならない。腹立ちは愚鈍な者たちの胸に宿るからである」。—伝道の書 7:9。
- ☐ 「口論の始まりは人が水を噴き出させるようなものである。それゆえ、言い争いが突然始まってしまう前にそこを去れ」。—箴言 17:14。
- ☐ 「まきがなければ火は消え、中傷する者がいなければ口論は静まる」。—箴言 26:20。
- ☐ 「なぜ兄弟の目の中にあるわらを見ながら、自分の目の中にある垂木のことを考えないのですか」。—マタイ 7:3。

最後に、あなたのきょうだいの良い点を1つ書いてみましょう。

あなたは どうしますか

聖書の言葉:

「剣で突き刺すかのように
無思慮に話す者がいる。
しかし、賢い者たちの舌
は人をいやす」。―箴言
12:18。

「父の入院が長引いたとき、わたしは運転ができないので、父のところになかなか行けませんでした。兄に運転免許を取りたいと言いましたが、兄は車の運転を教える暇がないとのことでした。免許の必要を説明しても兄は相手にしてくれませんでした。わたしは腹が立って、父に会いに行けないわたしの気持ちを、少しも理解してくれないと言いました。兄も怒って、激しい言い合いになり、お互いに思いやりがないと責めました」。―カリナ。

あなたがカリナだったら、どのように解決したでしょうか？

カリナはどうか:「次の日の朝、兄と話し合うことができました。兄は怒ってしまったことを謝り、自分が感じていたプレッシャーについて話してくれました。わたしは兄がそんなにたくさんのことを抱えていたなんて知りませんでした。わたしも兄のプレッシャーをさらに大きくしたことを謝りました。確かに良い願いでも、それを伝えるタイミングではなかったんです」。

